

羽 高 第 273 号

平成23年 3月 8日

西田建設株式会社

西田 康蔵 様

福井県立羽水高等学校

校長 山本 道雄

「社会人講師による適性発見講座」講師への御礼

早春の候、貴殿にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、この度本校が生徒の進路選択の一助として開催しました「社会人講師による適性発見講座」に対し、貴重な時間を割いて講師として来校していただいたことに厚く御礼申しあげます。

今回第1学年の生徒に対して、詳しい仕事の内容やその職業に就くための道筋、さらにはこれからの社会における各分野の役割などについてご説明をいただきました。普段は生活空間が限られる生徒たちですが、今回の講師の方々の情熱あふれる講演を通して、将来を展望する大きな糧を得たことと思います。1年生では将来に対する考えも浅く、十分な質疑応答はできなかつたと思いますが、経験や見聞を広げながら生徒たちが成長していくことを期待しています。

今回の依頼に際して何かと不行き届きの点もあつたことと存じますが、どうかお許しいただきたくお願い申し上げます。

なお、生徒の感想を同封いたしました。お読みいただければ幸甚です。

末尾になりましたが、貴殿の一層のご発展をお祈り申し上げます。

追伸 厚かましいお願いですが、来年度も今年度と同時期に講師のお願いをすることがあると思います。もしご都合がつくようであればぜひお引き受け下さるようお願いいたします。

○「アップル流通株式会社」(山村聡之さまのお話を聞いて)

運輸業という激戦の業務の中で中小企業として活躍しているのを聞いて驚きました。私は物流関係は大手の全国展開している企業が独占していると思っていましたが、中小ならでの生産者との連携などによって新たに顧客を開拓したことがすごいと思いました。このように中小企業がもっと力を付けて地元での雇用を増やして下されば素晴らしいと思います。

○「西田建設株式会社」(西田康蔵さまの話聞いて)

私は将来、建設業につきたいと思っているので、この講座を選択したのですが、建設業でもコミュニケーションが必要だと聞いて、今からでも人と接すること大切にしたいなと思いました。建設業は今不況で厳しい立場であると感じましたが、建設というものは人間が生活してゆく中でとても大切なものなので、どれだけ厳しくても工夫をして頑張らないといけないと聞いて大変だなと思いました。西田さんはいろんな人と接したり、海外に行ったりして友好関係を大切にしていたので、生徒と接することが苦手ですが頑張りたいです。

○「福井総合クリニック」(下川幸蔵様のお話を聞いて)

自分が不自由になったときに必ずお世話になる方々で患者と同じくらいのつらさがあると思いました。資格も国家資格でとても厳しいことだと思うけど、人のために一生懸命やる、頑張れるっていうのはとてもすてきだし、かっこいいことだと思いました。これまであまり興味はありませんでしたが、調べてみようと思いました。とても過酷で厳しい職業だと思いますが、それを上回るくらいの価値がある職業だと思います。